

紺野美沙子
朗読会

星は見ている

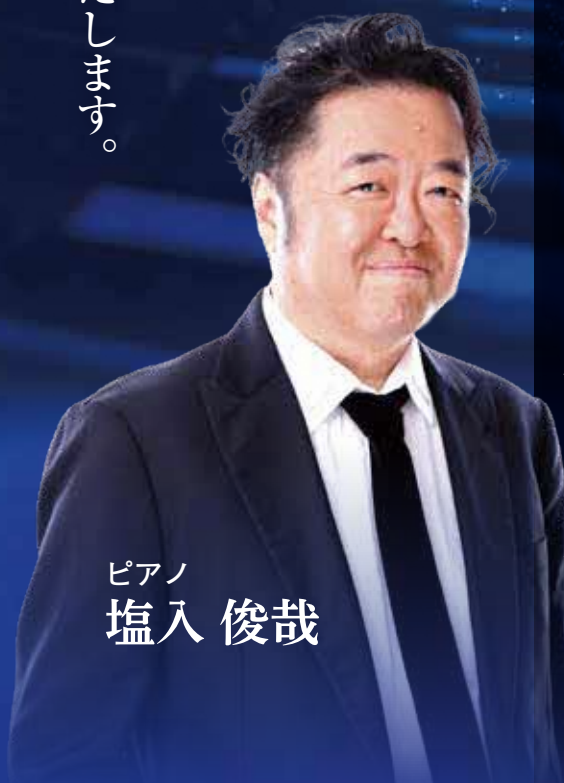
原爆でわが子を亡くした父母らの手記より

平和の大切さを伝える

母親の手記の朗読を、

小川典監督のオリジナル映像と

美しいピアノ演奏とともにお贈りいたします。



ピアノ
塩入 俊哉



俳優／朗読座主宰
紺野 美沙子

2024年
11月29日[金]

13時30分開場・14時開演(15時15分ごろ
終演予定)

さんびる文化センター
プラバホール

入場
無料

10月1日(火)10:00

申込受付開始

申込方法は裏面をご覧ください。

〈定員300名〉

※未就学児の入場はできません。

紺野美沙子 朗読会 星は見ている

原爆でわが子を亡くした父母らの手記より

出演者紹介



俳優／朗読座主宰 紺野 美沙子

1980年、慶応義塾大学在学中にNHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。「武田信玄」「あすか」など多数のドラマに出演。舞台では「細雪」(原作：谷崎潤一郎)「忠臣蔵」「日本の面影」(作：山田太一)「両国花錦闘士」(原作：岡野玲子)など、硬軟を問わず意欲的に取り組んでいる。バラエティ番組にも度々出演し、飾らないトークで注目を集めている。1998年、国連開発計画親善大使の任命を受け、国際協力の分野でも活動中。2010年秋から「紺野美沙子の朗読座」を主宰。NHKエフエム「音楽遊覧飛行」案内役を担当。元祖スー女としても知られ横綱審議委員である。



ピアニスト 塩入 俊哉

東京都出身、国立音楽大学大学院卒。
西城秀樹、稲垣潤一をはじめ、世界的なオーボエ奏者である宮本文昭、木村弓、米良美一、本田美奈子、川井郁子、藤澤ノリマサ、サラ オレイン、キャサリン ジェンキンス、ラッセル ワトソンなど様々なネオクラシックアーティストへのクオリティの高い音楽制作を通してその活動を支えている。メダリスト・オン・アイス では長年音楽監督をつとめ、羽生選手や高橋選手等とソロピアノでコラボを行う。2000年作曲作品が文化庁芸術祭新人賞を受賞。
繊細で大胆な自身のピアノズムを基本として構築するアルバム作りやコンサートの制作は他者には無い大きな特徴である。

申込方法

10月1日(火)
10:00
申込受付開始

参加をご希望の方は、メールフォームまたは電話、FAXでご応募ください。

※申込多数の場合は抽選とします。※申込はお一人様1回、4名様までとさせていただきます。

〈申込締切〉11月5日(火) ※11月中旬に参加可否をご連絡します。

メールフォームでお申込みの場合 右記からお申込みください。



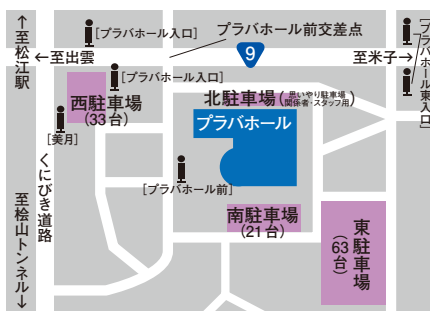
電話またはFAXでお申込みの場合
(できるだけメールフォームからのお申込みをお願いします)

下記必要事項を記入の上、FAXもしくは電話でご連絡ください。

FAX送信用	フリガナ		
	氏名	_____	同行者人数 名
	〒	_____	
	住所	_____	
	電話番号	_____	
	メールアドレス(あれば)	_____	

お問い合わせ・申込先

松江市プラバホール
リニューアルオープン事業実行委員会
(松江市教育委員会 生涯学習課内)
TEL : 0852-55-5288
FAX : 0852-55-5543
Email : s-gakusyu@city.matsue.lg.jp



〈会場案内〉
さんびる文化センタープラバホール
松江市西津田6-5-44
(JR松江駅からは徒歩約13分、タクシー約3分)

さんびる文化センタープラバホールの有料駐車場をご利用の方は、駐車券を館内の認証機に通すと、割引になります。なお、台数に限りがありますので、公演時はできるだけ公共交通機関をご利用ください。(近隣店舗への駐車場の利用は固くお断りします。)